心理アセスメントコース

障がいのある幼児児童生徒を理解し指導に生かす ため、心理検査の活用に関する基礎的な知識や技能 を身に付けます。

対象: 幼稚園等教員

小・中・高等学校等教員

特別支援学校教員

定員:部会ごとに設定

申込:冬季11月19日(火)~12月24日(火)

特センWebページから申込み

〇 日程

1 事前研修 12月2日(月)~1月13日(月)の間 【配信】 ※本研修の前に受講が必要です。

【基調講義】

・アセスメントの意義と心理検査の活用

北海道教育大学函館校特任教授青山眞二氏

(約120分)

※夏季の基調講義を録画したものを視聴

冬季1月14日(火)・1月15日(水) 本研修 【集合】

1月14日(火)

【部会1】WISC-V知能検査 【部会2】田中ビネー知能検査V

1月15日(水)

【部会3】KABC-II

【部会4】テストバッテリー(鈴木ビネー、PVT-R、S-M社会生活能力検査)

※【部会1】~【部会4】のいずれか1つの部会を選択してください。

9:30 9:50 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 16:20 16:30

	説明	講義 1	演習 1		講義 2	演習 2	説明
受付	開講・オリエンテーション	・心理検査 の概要	・心理検査の実施 方法	昼食·休憩	・検査結果 の解釈	・事例を用いた検査結果の分析指導に役立てるアセスメントを 学びます!	振り返り・閉講
※ 奴口	하스메스	分かれて宝施					

※終日、部会別に分かれ(実施

〇 主な内容

- アセスメントの意義と心理検査の活用について理解を 深めるとともに、演習を通して心理検査の正しい実施 方法を学びます。
- 検査結果を読み取り、指導に生かす方法を検討します。

部会	集合	
WISC-V知能検査	40名	
KABC-I	30名	
田中ビネー知能検査 V	30名	
テストバッテリー (鈴木ビネー、PVT-R、S-M)	30名	

〇 備考

- 本研修の受講方法について
 - 特センからの旅費の措置はありません。受講する方は、自費又は自校からの旅費措置等 にて御参加ください。
- 演習について
 - 当センターの検査用具を用いて実技演習を実施します。
 - ※WISC-V知能検査の部会については、著作権保護の関係から、検査用具を使用した演習 は、実施しないことを御承知おきください。